

図書館だより

武雄高等学校 図書指導部

7月16日発行 NO.4

本を読もう。「いま、この一瞬」の思いを言葉にしよう。

読書感想文・読書体験記

いよいよ夏休みです。補習はありますが、学期中に比べるとぐんと自分の時間が増えます。外は暑いし、なかなか外出しづらい、そんなときだからこそ、本を読み、本の世界を旅しましょう。文字を通して、自分の中の深くまで、自分が見たことのない世界まで、どこまで行って行けるのですから。そして、その経験を言葉にしましょう。読書を通して感じたことは、時の経過とともに薄れてしまいます。たとえ同じ本を読んでも、その時と同じ体験はできません。今の自分にしか感じられない思いを、ぜひ言葉にして伝えてみましょう。

おしえて!

読書感想文・読書体験記の募集内容については、7月9日にすでにプリントが配布されています。ここでは、読書感想文の課題図書と、書くためのヒントをお伝えします。



Q どうして読書感想文を書くのですか?

A 書くことにとって考えを深めることができるからです。また著者が言いたいことに思いを巡らせ、自分の疑問を解決することもできます。そのため読書感想文は「考える読書」ともいわれます。そして、どんなに心を動かされてもその記憶は薄れていきますが、読書感想文は自分自身の記録なので読み返すことで、いつでも「感動した自分」に出会うことができるのです。



課題図書

《おすすめのポイント!》

科学者になりたい君へ

佐藤勝彦 著

河出書房新社

【あらすじ】宇宙の果て、生命の謎、コンピュータ…サイエンスに関心を抱き、研究職を目指す人へ、日本の科学研究を牽引した著者がその扉を開く。【みどころ】「どうすれば科学者になれるのか?」研究生活、論文、ノーベル賞、科学の面白さ……日本の科学研究を牽引した著者が実例を交えて案内する。科学を見る目がガラッと変わる、全ての人に必読の書。

兄の名は、ジェシカ

ジョン・ポイン 著・原田勝 訳 あすなろ書房

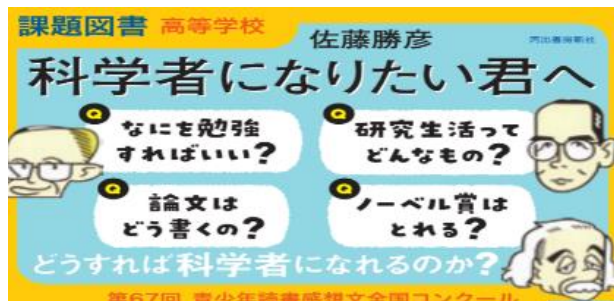
【あらすじ】ぼくのヒーローは4歳上の兄だ。その兄が告白した。自分は「トランスジェンダー」だと! LGBTの若者の思いをさわやかに描いた物語。【みどころ】14歳のサムは兄だった。その兄が家族に向かって自分は「トランスジェンダー」だと告白した。閣僚の母親はうろたえてしまい……。性の問題が、誠実に、ときにはコミカルに描かれている爽やかな青春小説。

水を縫う

寺地はるな 著 (同作家の他の本も多数あります!) 集英社

【あらすじ】刺繍が好きな高校生の清澄が、かわいいものが苦手な姉の水青のため、ウェディングドレスを手作りすると宣言して——。清々しい家族小説。【みどころ】「男なのに」刺繍が好きな高1の弟。「女なのに」かわいいものが苦手な姉。「親らしく」なれない父と母…。普通とされていること、常識とされていることをもう一度問い直す、すべての人に贈る希望の物語。

(青少年読書感想文全国コンクールホームページより)





Q 題名はどういう風につけたらいいですか？

A 本を選ぶときに、本の題名を見ながら「面白いかな？」「読んでみようかな？」と、考えることはありませんか。題名を見ただけで直感的に引き付けられる時があります。せっかく読書感想文を書いたのであれば、人が読んでみたくなる魅力的な題名をつけましょう。自分が一番感動したことや言いたいことなどがはっきりとわかる題名にするといいですよ。

武雄高校では、読書感想文は学校図書館の本で書くことになっています。どんな本にしたらいいか悩んでいる人は、ぜひ一度、図書館に足を運び、司書の先生に相談してみてもいいでしょうか。図書館には佐賀県出身の寺地さんのほかの作品もあります。国語の先生や担任の先生、顧問の先生、校長先生が好きな本やおすすめの本に挑戦してみるのもおすすめです。

Q 何をどういう風にかければいいかわかりません

A 本を読み自分がどこで感動したのか、そしてなぜ感動したのかを考えてみましょう。自分の生き方やこれまでの経験と、本の世界とを照らし合わせることで、色んなことが見えてきます。心を動かされたことや、考えたこと、連想したことなどを忘れないうちにメモしておきましょう。そうしたら、並べ替えたり肉付けしたりすることでどう書けば自分の心の動きにじっくりくるか、それがうまく人に伝わるかを考えましょう。また先生や家族に相談するのもいいでしょう。そうしているうちに、何をどう書けばいいのかそして自分が言いたいことが何なのかがはっきりしてきますよ。

**夏季休業中の
開館時間について**

*** 7 月 ***

月	火	水	木	金	土	日
19 18:00	20 16:35	21 16:35	22 ×	23 ×	24 ×	25 ×
26 16:35	27出張 13:20	28 16:35	29 ×	30 16:35		

*** 8 月 (予定) ***

月	火	水	木	金	土	日
2 16:35	3 16:35	4 16:35	5 16:35	6 16:35	7 ×	8 ×
9 ×	10 ×	11 ×	12 ×	13 ×	14 ×	15 ×
16 16:35	17 16:35	18 16:35	19 16:35	20 16:35	21 ×	22 ×
23 16:35	24 16:35	25 16:35	26 16:35	27 18:00	28 ×	29 ×
30 18:00	31 18:00					



新刊図書案内



今月の新刊は、長期休みを利用して読んでくれるように、たくさんの本を入れています。紹介できなかった本もありますので、ぜひ息抜きに読んでみましょう！



【小説】

- 『ビタミンF』（重松清） 疲れた時にどうぞ！心に効きます。校長通信より引用
- 『慈雨』（柚月裕子） 時を超え展開する感涙ミステリー。
- 『パリのアパルトマン』（ギョーム・ミュツソ） 元刑事と劇作家の異色コンビが謎に迫る！
- 『毒 POISON』（赤川次郎） 魅惑の毒に翻弄される人々の心の闇…。
- 『家庭教師は知っている』（青柳碧人） 驚愕のラストが胸を打つ家庭訪問ミステリー。
- 『平安あや解き草紙』（小田菜摘） 事件の絶えない後宮を舞台に描く平安お仕事ミステリー。
- 『草花たちの静かな誓い』（宮本 輝） 42億もの遺産に隠された衝撃の真実とは！？
- 『爽年』（石田衣良） 媚夫になって7年。最後の夜…。
- 『瓊柏の夢 小説 鳥井信治郎（上）・（下）』（伊集院 光）
- 『渋沢栄一 人間の礎』（童門冬二） 日本資本金主義の父。その偉業の原点を探る。
- 『最悪の将軍』（朝井まかて）
- 『泣くな道真 大宰府の詩』（澤田瞳子） 失意の道真、朝廷へ意趣返しなるか！
- 『雨夜の星たち』（寺地はるな）「お見舞い代行業」にスカウトされ「めんどろな人」の機微を描く。
- 『声の在りか』（寺地はるな） 日常に息苦しさを感ずるあなたへ贈る物語。
- 『本心』（平野啓一） 急逝した母を、AI/VR技術で再生させた青年が経験する魂の遍歴。
- 『スモールワールズ』（一穂ミチ） もうままならない現実を抱え生きる人たちの6つの物語。
- 『漁港の肉子ちゃん』（西 加奈子） 港町に生きる肉子ちゃん母娘と人々のそとと勇気をくれる傑作。
- 『琥珀の夏』（辻村深月） 30年前の記憶の扉が開き、幼い日の友情と隠された罪があふれだす。
- 『マンスフィールド・パーク』（ジェイン・オースティン）
- 『旅屋おかえり』（原田マハ）「旅代理業」は依頼人や出会った人々を笑顔に変えていく感動物語。

【エッセイ】

- 『ピンポンパンふたり話』（瀬戸内寂聴・美輪明宏） 勇気を与える二人の対談集。
- 『少女のための海外の話』（三砂ちづる） 海外生活でいちばん大切なこと国際協力の現場で活躍

【言語】

- 『脳が忘れない英語 英語の「超」勉強法』（瀧 靖之） できる、その進路も紹介
- 『ポケットに外国語を』（黒田龍之助）

【日本史】

- 『日本史は逆から学べ 図解版』（河合敦）
- 『もう一つの日本史「日本国紀」読書ノート 古代～近世篇』（浮世博史）
- 『もう一つの日本史「日本国紀」読書ノート 近代～現代篇』（浮世博史）
- 『戦争というもの』（半藤一利）

【心理】

- 『夢判断（上）・（下）』（フロイト）

【社会学科】

- 『そうだったのか！朝鮮半島』（池上彰）
- 『池上彰のやさしい経済学（1）しくみがわかる』（池上彰）
- 『池上彰のやさしい経済学（2）ニュースがわかる』（池上彰）
- 『餃子屋と高級フレンチでは、どっちが儲かる？読むだけで「会計センス」が身につく本！（林 總）
- 『日本一やさしい法律の教科書 これから勉強する人のための』（品川皓亮）
- 『キヨミズ准教授の法学入門』（木村草太）
- 『こんなにおもしろい弁護士の仕事』（千原曜・日野慎司）
- 『少年法入門』（廣瀬健二）
- 『さる先生の「全部やろうはバカやろう」』（坂本良晶）



【自然科学】

- 『世界史を変えた薬』（佐藤健太郎）
- 『医療・福祉の仕事見る知るシリーズ 臨床検査技師の1日』（WILLLこども知育研究所）
- 『1日1ページ 数学の教養365』（クリフォード・ブックオーバー）
- 『気になる科学』（元村有希子）
- 『ニュートン式超図解 最強に面白い！物理』（和田純夫）

【技術・工学】

- 『コミュニティデザインの時代 自分たちで「まち」をつくる』（山崎亮）
- 『世界のへんな肉』（白石あづさ）
- 『「空腹」こそ最強のクスリ』（青木厚）